京都ＳＤＧｓパートナー更新登録証

リコージャパン株式会社　京都支社は、

ＳＤＧｓ、CO_2ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

リコージャパンは、世界で事業を展開するリコーグループの日本の統括会社として、「SDGsに貢献しない事業は淘汰される」という認識のもと、事業を通じた社会課題の解決に貢献することを目指しています。その中で京都支社は、京都府下の中小企業を起点とする地域の活性化、持続可能な社会の実現を目指しています。

●ＳＤＧｓに関する重点的な取組●

【経済】京都で共に活動する企業同士でSDGsの貢献を目指す（Team）を作りたいという思いから、悩み・課題・思い付き、様々な事を気軽に共有し、SDGsで京都を活性化することを目指して、Teamサステナビリティ京都というプラットホームを立ち上げています。

【社会】「社会課題解決による持続的な企業価値向上」を経営の根幹に据え、社会の持続的な発展やディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現、多様性の尊重に取り組むとともに、グローバルバリューチェーン全体のサスティナビリティの強化に積極的に取り組んでいます

【環境】環境保全活動と経営活動を同軸であると捉え、全グループをあげて地球環境負荷の削減と再生能力の向上に取り組んでいます。持続可能な社会の実現に向け「脱炭素社会の実現」「循環型社会の実現」をマテリアリティとして位置づけるとともに、2030・2050年の環境目標を設定し取組を進めています。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

・社内リユースとして、子供服・書籍などを収集しTeamサステナビリティ京都に参加いただいている京都信用金庫様の「Release⇔Catch」に寄付しました。
・地域清掃：五条烏丸付近の清掃を実施。
・献血：半年周期で実施

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号　00056

更新日　2024年7月29日

リコージャパン株式会社
京都支社

京都超SDGsコンソーシアム　京都市 CITY OF KYOTO

京都ＳＤＧｓパートナー制度は、オール京都でＳＤＧｓを推進する「きょうとＳＤＧｓネットワーク」を構成する制度の１つです。ＳＤＧｓの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超ＳＤＧｓコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。